

令和4年3月24日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議長 宛

議員氏名 千葉 和彦

令和3年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政務活動費	144,000円	@12,000円×12月
自己負担	円	
合計	144,000円	

2 支出

項目	金額	内訳
研究研修費	4,113円	別紙のとおり
調査旅費	円	
資料作成費	10,661円	別紙のとおり
資料購入費	26,230円	別紙のとおり
広報費	70,400円	別紙のとおり
広聴費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会議費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	111,404円	収入支出差引残金 32,596円を返金する

令和03年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	千葉 和彦
-----	-------

項目	整理番号	金額	内 訳
1	研究研修費		
	01-01	4,113	市政調査会活動費負担金
	小 計	4,113	
2	調査旅費		
	小 計	0	
3	資料作成費		
	03-01	10,661	消耗品費
	小 計	10,661	
4	資料購入費		
	04-01	26,230	新聞購読料
	小 計	26,230	
5	広報費		
	05-01	66,000	「ちば和彦市政レポート」印刷代
	05-02	4,400	「奥和会だより」印刷代
	小 計	70,400	
6	広聴費		
	小 計	0	
7	要請及び陳情活動費		
	小 計	0	
8	会議費		
	小 計	0	
9	人件費		
	小 計	0	
10	事務所費		
	小 計	0	
合 計		111,404	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	令和 03 年 06 月 30 日
令和03年度	議員名	千葉 和彦	支出項目	研究研修費

金額	4,113	円
----	-------	---

使途： 市政調査会活動費負担金

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	負担金	R03-06-30	6,000	1,887	4,113
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			6,000	1,887	A 4,113
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 4,113

備考	

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

受 領 書

金 6, 0 0 0 円也

ただし、市政調査会活動費負担金 (@6,000×1人分) として、上記のとおり正に受領いたしました。

令和3年6月30日

千 葉 和 彦 様

奥州市議会市政調査会

会長 渡辺 忠



返 還 通 知 書

金 1, 8 8 7 円 也

ただし、令和3年度市政調査会活動費負担金の返還
金として上記のとおり返納いたします。

令和4年2月4日

千 葉 和 彦 様

奥州市議会市政調査会

会 長 渡 辺 忠



政務活動費 支出整理票			整理番号	03 - 01
			支出整理日	令和 04 年 01 月 23 日
令和03年度	議員名	千葉 和彦	支出項目	資料作成費

金額	10,661	円
----	--------	---

使途： 消耗品費

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	インクカートリッジ	R03-12-22	5,186		5,186
2	インクカートリッジ	R04-01-23	5,475		5,475
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			10,661	0	A 10,661
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 10,661

備考	

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

新製品が安い KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2021年12月22日(水) 14時 9分

【お名前】 (0000086399142)
株式会社
千葉 和彦 様
会員番号 0540057797434

-----<明細>-----			
1 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999782287 BC-340XL	・ 持帰	10%	
1点			¥2,494
10%値引対象			

2 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999782300 BC-341XL	・ 持帰	10%	
1点			¥2,692
10%値引対象			

	2点/合計		¥5,186
税率別内訳 /	課税対象額 10%		¥5,186
	(内消費税額)		¥471

[0545021-054639773-2310005188213]

領収証

2021年12月22日(水) 14時 9分

千葉 和彦 様

金額 ¥5,186
(内消費税等 ¥471)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥5,186
(内消費税額 ¥471)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

-----<決済内訳>-----			
Pay Pay			¥5,186
	(内消費税等)		¥471

ケーズデンキ奥州水沢本店
電話番号 0197-24-1515
販売担当者639773 ムラカミ

新製品が安い KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2022年 1月23日(日) 10時20分

【お名前】 (0000086399142)
株式会社
千葉 和彦 様
会員番号 0540057797434

-----<明細>-----			
1 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999782300 BC-341XL	・ 持帰	10%	
1点			¥2,842
5%値引対象A			

2 ●インクカートリッジ キヤノン 4960999782287 BC-340XL	・ 持帰	10%	
1点			¥2,633
5%値引対象A			

	2点/合計		¥5,475
税率別内訳 /	課税対象額 10%		¥5,475
	(内消費税額)		¥497

[0545021-054403169-2310003246977]

領収証

2022年 1月23日(日) 10時20分

千葉 和彦 様

金額 ¥5,475
(内消費税等 ¥497)

税率別内訳 / 課税対象額 10% ¥5,475
(内消費税額 ¥497)

但し、お品代として
上記金額正に領収致しました。

-----<決済内訳>-----			
現金			¥5,475
	(内消費税等)		¥497

現金お預かり ¥6,000
お釣り ¥525

ケーズデンキ奥州水沢本店
電話番号 0197-24-1515
販売担当者403169 タネイチ

政務活動費 支出整理票			整理番号	04 - 01
			支出整理日	令和 04 年 01 月 24 日
令和03年度	議員名	千葉 和彦	支出項目	資料購入費

金額	26,230	円
----	--------	---

使途：新聞購読料

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	日本農業新聞(R3.4月～R4.1月)	R04-01-24	26,230		26,230
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			26,230	0	A 26,230
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 26,230

備考

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

No. 157140

領 収 書

氏名

千葉和彦様

出資者以外で
取引額が5万円
以上の場合は
印紙貼付

取扱者印ないも
のは無効です



摘要	合計金額	千	百	十	千	百	十	円
日本農業新聞代*		¥	2	6	2	3	0	
(2,623円 × 2021年4月~2022年1月)								
小計								
消費税								

上記の通り正に領収いたしました

令和 4 年 1 月 24 日

岩手県奥州市胆沢小山字菅谷地131番地1

岩手ふるさと農業協同組合

担当部署 経 済 課

合計	税抜金額	消費税額
10%対象		
8%対象	24,288	1,942

*印は軽減税率対象8%

お 停 意 先 2/2

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 03 年 09 月 14 日
令和03年度	議員名	千葉 和彦	支出項目	広報費

金額	66,000	円
----	--------	---

使途：「ちば和彦市政レポート」印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代	R03-09-14	66,000		66,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			66,000	0	A 66,000
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 66,000

備考	(単価) 33円 × 2,000部

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

No. _____

領 収 証

ちば和苑 様

令和 *3* 年 *9* 月 *14* 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				<i>7</i>	<i>66</i>	<i>00</i>	<i>00</i>	

係 印



種 別	金 額	摘 要
入 金		
現 金・小 切 手		
約 手		
内 相 殺		
訳 振 込		
消 費 税		

但し *岩波レポート印刷社*
上記の金額有難く領収致しました

 **あべ印刷株式会社**
代表取締役 阿 部 由 延
〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東原
TEL (0197) 24-8330
FAX (0197) 24-8330

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。

令和3年9月 ちば和彦市政レポート



奥州市議会議員 ちば和彦 市政レポート

昨年より新型コロナウイルスのため私たちの生活スタイルが一変し、そして今年に入っても未だコロナ禍の終息が見通せない状態となっております。奥州市においては、予算を何度も組み直し補正予算にて新型コロナウイルス感染症対策をこれまで講じてきました。市議会におきましてもこれまで支援対策を重点的に協議・検討を重ねてきております。本来であれば、皆様に議会活動報告を直接させて頂くところですが、蔓延が進む現在の状況を鑑みて、書面にてこれまでの議会活動をご報告させていただきますので、ご一読頂ければ幸いです。

次の世代のために 財政健全化を

2006年に誕生した奥州市は、これまで合併時に策定した新市建設計画や総合計画に掲げる施策を着実に推進しながら、岩手競馬及び旧土地開発公社に関する債務の解消や病院事業の経営健全化といった諸課題に取り組み、また平成29年度には「奥州市行財政改革プラン」（四カ年計画）を策定し財政健全化に努めてきました。しかし令和元年度に中間評価を行った結果、取組項目目標に対し達成率が約5割であり、また将来予測される基金の取崩しが想定を上回るペースであったことを踏まえ、昨年度（令和2年度）これまでの改革プランを全面的に見直し、新たな「奥州市財政計画」を策定し、令和3年度から3年間で財政健全化重点取組期間と定め取組みを始めております。しかしながら、令和3年度当初予算においても、13億円を上回る基金の取崩しでの予算編成となっております。



このままでは、財政調整基金の枯渇が心配されます。早急に財政健全化に向けた事業推進を行い成果を上げる必要があります。

ちば和彦

・少子高齢化による人口減少が進む中、高度化・多様化した行政需要に柔軟に対応していくためには、効果的で効率的な行政サービスの提供も行える財政基盤確保が重要であり、何をしていくべきかを真剣に協議していく必要があると思えます。

市議会報告

●令和2年12月定例会

「一般質問」 野生鳥獣被害広域化に 対する対応策は

（質問）市街地に野生のクマが出没するなど、全国的に野生鳥獣による被害の広域化が加速している。来年度から次期鳥獣被害防止計画がスタートするが、人手不足や効率化を目的としたIOTの活用等これまでよりも積極的な対応が求められる。その手法について伺う。
（答弁）次期計画では、被害実態の把握手法ついて現状の問題点を精査し新たな方法を検討していく。

また、IOTの活用についても検討を開始し地域主体の被害対策に取り組んでいく。

米需給緩和による生産 目安面積拡大への対応は

（質問）新型コロナウイルスの影響によるコメの消費低迷により、米の需給緩和状態が続いている。そのため国・県から来年の生産目標目安を大幅に減少すると示された。奥州市は県内でも主食用米の産地と位置付けられており、転作作物に取組むには限度があると思われるが、どのように対応するのか。
（答弁）米価下落の回避には、需給に見合った生産が必要と考える。今後どのように対応していくか関係機関と協議を進めるとともに、主食用米の産地として、国や県へ対策を求めていく。



令和3年9月 ちば和彦市政レポート

【令和3年度一般会計予算
賛成討論】

本市の目指すべき都市像を実現するためには、財政健全化による市政の立て直しが急務であり、事務事業の選



事業中止した木質バイオマスガス化発電

【答弁】木質バイオ事業は、設備問題等があり今年度で事業を中止することとした。本市としても環境対策は重要と考えており、今後カーボンゼロを目指した取り組みについて検討を始める。

●令和3年3月定例会
予算委員会

【質問】衣川地域の木質バイオマス事業について新年度予算が計上されず、今年度末で事業終了となるようだ。国では2050年を目標に「カーボンニュートラル」を目指して、取組む事としている。本市としても新たな取組みを行い、カーボンゼロを目指す取組みをするべきではないか。

取組集中による財政健全化の取組みは重要である。そうした中で、財政重点取組期間初年度となる令和3年度予算編成内容は、歳出全体の圧縮を図りながら人口プロジェクト等の戦略プロジェクトや、総合計画施策の6つの大綱別事業について重点的に予算配分をしている。また、新規事業や既存事業の見直しも行き、起債の抑制によるプライマリーバランスの黒字、起債残高も減少を見込む予算編成となっていることは、評価されるものであると考える。

しかしながら、今後人口減少に伴う歳入の減少により、歳出圧縮を図る行政改革に取組むことは重要であると認識している。それは行政のみで成し遂げられるものではなく、行政と民間企業や各種団体、そして市民や地域の理解醸成が重要であります。何事も手順を追った合意形成に向けた努力を惜しまず、市民と伴に歩む行政運営を切望し賛成する。(抜粋)

●令和3年6月定例会
一般質問
災害時避難弱者対策は

【質問】今年5月に「災害対策基本法」が改正され、近年の災害状況を鑑み避難行動要支援者に対する対策が強化された。また福祉避難所ガイドラインも見直され、災害時における要介護者や障害者等の方々々が避難する場所

の整備についても強化するよう求められている。市ではどのように対応しているのか。

【答弁】民生委員、児童委員の協力を得て避難行動要支援者名簿を作成している。現在1,522名の方々が登録されており、関係部署及び社会福祉協議会等と情報を共有し、有事の際に備えている。福祉避難所については現在30か所が開設可能であるが、まだ不十分であるので今後早急に整備を行っていく。

農業担い手後継者対策
及び新規就農の状況は

【質問】新型コロナウイルスが影響し、米、肉牛価格をはじめ農畜産物価格が低迷している。本市の農業課題は高齢化と後継者不足であり、このような状況が続けば更に問題に拍車がかかってくる懸念される。将来にわたり本市の基幹産業である農業を守るためには、早急なテコ入れが必要ではないか。

【答弁】新規就農者については、過去3年間減少傾向にあり新たな担い手を確保する取り組みが重要と認識している。まずは国等の支援策を引き続き推進していく。また農事法人等については、多様な人材確保や収益の向上が必要と認識している。今後関係機

関と協議を行い、後継者対策及び経営安定化に向けた取組みを推進していく。



産業経済常任委員会報告

産業経済常任委員会では、現在「地域おこし協力隊制度を活用した産業振興」に関する政策提言に取り組んでおります。国の地域創成事業を活用した「地域おこし協力隊」については、本市でも取り組んでおりましたが、定住率が低く問題もありません。そこで委員会では、遠野市や東松島市を視察し、産業振興及び定住につながるような政策を提言するため取り組んでおります。政策提言は9月定例議会に上程される予定となっております。



東松島市をオンライン行政視察

奥州市議会議員 ちば和彦 市政レポート

〒023-0841 岩手県奥州市水沢真城土手24-3 TEL 090-4042-3896

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 02
			支出整理日	令和 03 年 12 月 28 日
令和03年度	議員名	千葉 和彦	支出項目	広報費

金額	4,400	円
----	-------	---

使途：「奥和会だより」印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代 (50部)	R03-12-28	4,400		4,400
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			4,400	0	A 4,400
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 4,400

備考	(単価)80円×50部+消費税

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

No. _____

領 収 証

千葉和彦 様

令和 3 年 12 月 28 日

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				4	4	0	0	

但し 奥和会だより No.8 代
上記の金額有難く領収致しました

種 別	金 額	摘 要
入 現金 小切手		
金 約 手		
内 相 殺		
訳 振 込		
消 費 税		

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。



あべ印刷株式会社
 代表取締役 阿部 由延
 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東
 TEL (0197) 24-8330
 FAX (0197) 24-8330

No.8



奥和会だより

【発行責任者】奥和会会長 渡辺 忠 【発行日】令和3年12月25日



**奥州市議会 議長
小野寺 隆夫**

このたび奥和会機関紙「奥和会だより」第八号の発刊にあたり、拙稿ながら一文寄せさせていただきます。

さて、昨年も新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。そして、いまだ終息には至らず年を越してしまいました。コロナに限らず、奥州市が抱える課題もそのまま年を越しました。

なかでも病院問題は、私が市議会議員になってから常に課題とされてきた問題です。その中でネットとなっているのが「市民理解・市民合意」という言葉

「市民理解・市民合意」

市民の皆様には常日頃より議会に対しまして、又当会派に対しまして御指導をいただきありがとうございますこと心より感謝を申し上げますところでございます。

我々議員も任期が最後の年を迎え、今様々な課題にむけて議

論をしているところであります。特に病院としての機能を果たす役割をお互いに認識し合い水沢病院を含めて医療の改革につとめているところであります。

抱えている様々な課題を取り上げ議論を展開しているところであり会派としての意見、考え方をまとめあげながら方向性にむけて取り組んでいるところであります。

です。何をもって「市民理解・市民合意」と言えるのでしょうか。最終的には議会の判断となります。しかし、市長が提案し、議会が判断するという構図だけでは住民自治の姿としては不十分だと思います。特にも、市民理解が必要とされる問題にとつては、その間に市民会議のようなものも必要になるのではないかと思えます。議会改革の目標は、効率化ではなく、住民自治の実現であります。

我々の任期もあとわずかです。市議会最大会派である「奥和会」が果たしてきた役割は大変大きいものがあります。引き続き「奥和会」のご活躍を祈念いたします。



**奥州市議会派
奥和会 会長
渡辺 忠**

挨拶



地域医療を確保する為に!!



医療をとりまく問題は結論を示す時期にきている。先日の議会の中でも市長は、二月半は方向性を示すと見直し時期を示された。この市立病院・診療所改革プラン案の見直しを行ない、医療機関が今までは継続が厳しい状況になることから今後の医療機関の在り方、方向性を再検討しながら努力する考え方を示されました。市民が安心して暮らせる医療、地域課題の早期解決は当局はもちろんだこと、我々議会にも課せられた大きな使命でもあります。大きなポイントは医療機関がこのままでは継続が厳しい状況になることである。我々議会も大事なことに市民の声はもちろんだこと、経営上ベストなプランであり改革によって地域医療が確保され市民が安心して生活できる医療づくりであると思います。

「岩手の子供たち」



令和三年は、コロナに明け、コロナに暮れた、重苦しく、自粛を強いられた、一年でありました。そんな雰囲気の中、面白い話題を提供していただいたのは、奥州市出身のメジャーリーガー・大谷選手活躍であり、ア・リーグ MVP 受賞の際には、奥州市が一層盛り上がりました。今回の受賞は、奥州市並びに岩手として日本全国の子供たちにも、自分たちもやればできると、夢と希望を与えたことと思います。私も、甲子園を夢見た、高校球児でありましたが、遠く及ばず、岩手代表も全国ではなかなか勝てない時代でもありました。しかし、最近では、全国に出ても臆することなく、また、プロ野球でも注目される選手も、輩出されており、野球界のみならず、色々な分野で岩手出身者が活躍されており、並々ならぬ本人の努力は勿論のこと

縁の下の力持ちを引き受ける



小さい頃、文化祭で劇をやることになった時、華やかで目立つ役や主役をやりたいという人はたくさんいますが、劇に出ずに小道具を準備したり、後片付けをしたり、裏方の役回りをやっていた人はほとんどいません。

ことではありますが、スポーツ少年団、学校の指導者の方々の努力、父兄の皆様意識の変化、スポーツ環境の変化等により、岩手からも優秀な選手が出てきたものとも考えられます。少子化の中、部員不足も心配される時代となっておりますが、ぜひ奥州市から甲子園出場を実現してほしいものだと思います。大谷選手の活躍により、西洋のことわざである、「二兎を追うものは一兎をも得ず」は故事としてわざと辞典から消えるのではないかと感じました。

しかし、このように地味で面倒だけど、大切な仕事を引き受けるようにすると、しだいに周りから一目おかれ、頼られる人になっていきます。大人の世界でも、表にはなくても、やるべきことをきちんとこなす人が一番重要です。企業が成功する際には、たとえ目立たなくても、与えられた仕事や義務をきっちり果たし、少しでも良い結果を出そうと努力を続ける人がいるからです。世の中の職業や職場の多くは、おそろく皆さんが想像するよりも地味で「縁の下の力持ち」の役割を期待されます。その中でしっかりと、与えられた仕事にベストを尽くし、手を抜かず努力することがどんな職業でも一番大事です。職業人になるということは、そのように、目立たなくてもその仕事において、重要でかけがえのない存在になることです。日本の女性たちは、家庭の中で家事や子育て、介護など、大変で重要だけれど、それによってお金がもらえたり、社会的にえらくなったりするというような見返りのない仕事を一生懸命してきました。だからこそ女性は家庭の中で、大切な存在として一目おかれていま

奥州市議会四年間の成果



奥州市議会の最高規範である奥州市議会基本条例は、議会や議員の責務と活動に関する基本的な事項を定め、地方分権時代にふさわしい議会の在り方を明らかにするとともに、議会の活性化を図り、豊かなまちづくりを実現することを目的として平成二十一年九月に制定されました。しかし、第二十一条第一項に条

時代が進み、今はたくさん女性の性が職場に進出しています。そして、多くの女性は多くの男性と同様に職場でも裏方の仕事を引き受けていかなければならないでしょう。そのなかで、「縁の下の力持ち」の大切さを理解して、つまらないと投げ出さずに努力できる人こそが、品格のある職業人になれるのかもしれない。

例の見直し規定があるもの、これまで本条例の目的が達成されているかについて検証された経過がなかったことから、議会運営委員会において検証を行い報告書の取り纏めをするともに、新たに条文に盛り込む事項等について協議を重ね、今任期において条例の一部改正をすることができました。

この検証で明らかになったのは、委員会の活性化、ワールドカフェ形式などの市民との対話とそれに続く政策立案・政策決議提案等、議会の権能である監視・チェック機能と立案・提言機能の強化の取組みのほか、タブレット端末を活用した議会の情報共有、市議会だよりのリニューアル、FM放送やSNSを通じた最新トピックスの情報発信等、積極的な情報公開の取組みにおいて、新たな試みが数多く見られたことでありました。

この他、コロナ禍におけるオンライン会議の導入や議会BCP（業務継続計画）の策定、児童や乳幼児の子連れで傍聴することができるよう傍聴規則の一部改正をするなど、積極的な議会改革に取り組んできたことでもあります。こうした取り組みにより、昨年度、国内最大級の政策コンテストでもある「マニフェスト大賞」の

議会部門で最優秀賞を受賞、今年度公表された「議会改革度ランキング」では全国第四位となり、これは、議員個々の活動だけではなく議会事務局職員も含めて、正に「チーム議会」となれたからであり、このことがこの四年間の一番の成果ではないかと思っております。

間もなく任期満了を迎えますが、引き続き、その歩みを止めることなく改選後における新たな議会へと改革のバトンを手渡したいと思っております。



3 千葉 和彦 (水沢興城出身)

「課題解決に向けて 丁寧に向き合います」

令和三年は、昨年を引き続き新型コロナウイルスの影響により市民生活及び経済活動が制限された、正に災害とも呼べる一年でありました。奥州市において、新型コロナウイルス拡大終息に向けワクチン接種が始まり、年末には多く

の方々への接種も進み効果が表れてきたものと思われまます。しかし、世界的には変異株の発生も見られ予断を許さない状況が続いております。一方で、奥州市出身のメジャーリーガー大谷翔平選手の活躍は、市民にとりとても嬉しいニュースとなりました。

さて、現在奥州市は少子高齢化・人口減少、公共施設の老朽化対応や施設再編が進まない状況が続く、更には普通交付税の合併算定替えの影響もあり、現在市では厳しい財政運営が強いられており、昨年度より財政健全化に向けた取組みを始めております。また、市医療部門においては、新たな病院改革プランを策定し市民の皆様を示しましたが、改革プランに対する反対の意見も多く、その内容について再検討している状況にあります。しかしながら、十年、二十年先の市立病院の在り方を考えたとき、医師の確保や施設老朽化等課題は山積しており、改革は避けて通れないものと思っております。

今後、奥州市では様々な課題解決に向けた本格的な取り組みが進んでいきますが、私も初心を忘れず、課題の先送りとならないよう議会の場において、是々非々の立場で課題解決に臨んでいきたいと

思っております。幸い奥和会では、経験豊富な諸先輩が多く、これまでも様々な市政課題に対し色々アドバイスをもらいながら議員活動をしていくことができております。十年後・二十年後の住みよい奥州市をつくるため、市民皆様からいただくお一人おひとりの声を大切に、その課題解決に向けて丁寧に向き合い、まじめに取り組んでいきたいと思っております。



5 小野 寺 満 (水沢橋選出身)

市医療体制確立のため、新市立病院建設を

令和に入ってから病院・診療所等の経営は、総合水沢病院においては常勤医師の退職が続いたことによる医師不足により、診療体制が縮小し、赤字は悪化の一途をたどっております。また、まごころ病院、前沢診療所や衣川診療所等においても、医療利益（医療利益＝医療費用）は赤字となっており、このままの奥州市の医療体制では、

将来市立病院・診療所等の経営は立ち行かなくなると危惧されます。市立病院等は厳しい経営状況が続いていることから、病院・診療所の再編を行う必要があり、ダウンサイジング（規模縮小）避けて通れないのではないかと、奥州市医療懇話会において医師会等から意見がありました。

そのような経過から、奥州市の医療介護体制を継続するためには、「総合水沢病院、まごころ病院及び前沢診療所を統合した新病院を建設することとし、令和七年度中の完成を目指す」という奥州市立病院・診療所改革プラン（案）に基づき、新市立病院の建設の準備が進められております。



老朽化が進む総合水沢病院

今回の新市立病院建設につきましては、四年の歳月をかけ協議・検討を進めてきました。しかし、市民の皆様から色々なご意見をいただいておりますから、それらの課題を丁寧に解決・ご理解いただいたうえで、早期に建設を進めるべきと考えます。



一期4年を振り返って

何も分らないもの、地域の役に立てばとの思いから立候補し、多くの皆様の御指示・支援で市議会議員となり、一期四年がもうすぐ終わろうとしています。この四年間、奥和会でお世話になりました。ながら多くの事を、勉強させて頂きました。

最も強く感じた事は、議員の仕事の重要性や、必要性を再認識出来た事です。現在の政策が正しく機能しているか、これから行われる政策が本当に必要なものか、しっかりとチェックする事が重要

で、政策の修正や見直しが必要ならば、理想とする政策に方向を直す事の必要性です。

直接疑問や困り事をお聞きする事も有りますが、地域の皆様との会話の中で、暮らしの中で感じた疑問や困り事の中に、行政の不備が見えて来ます。多くの方々とお話しする事で、個々の考え方や捉え方、地域の思い等も感じる事が出来ます。地域や市民生活に寄り添い、多くの人との出会いと小さな対話の積み重ねが大切だと感じました。

市民生活を支える行政が、議会を通して、多くの手続きによって届けられ、その行政のチェック機能を議会が担い、市民生活を支えている事を、議員となり、議会活動の中で改めて強く感じると共に、仕事の重要性や、必要性を再認識出来ました。改めて御指導頂きました多くの皆様に心より感謝申し上げます。

報告

本年は、「コロナ禍の為、会派視察は実施しませんでした。」

「奥和会一般質問の状況」

二〇二一年開催された四回の定例会において、奥和会メンバーは次の通り一般質問を実施、各自所感を述べると共に、市当局の姿勢等の検証、各種提言を実施致しました。

第1回 2月定例会

〈中西 秀俊議員〉

- (仮称)江刺東こども園整備検討の進捗状況等について
- 江刺東エリアの5小学校再編計画について
- 藤田 慶則議員
- 総合戦略について
- 交流人口の拡大について
- 菅原 由和議員
- 都市計画と公共施設マネージメントについて
- 指定管理者制度について
- 高橋 浩議員
- 新市立病院の建設について
- 渡辺 忠議員
- ため池の安全管理について
- 見分森公園の管理と活用策について

第2回 6月定例会

〈中西 秀俊議員〉

- 江刺東エリア保育所の統合について
- 国道456号の整備について
- 新市立病院の経営について
- 小野寺 満議員
- 消防行政について
- 一般行政におけるリスク管理について

第3回 9月定例会

〈菅原 由和議員〉

- 千葉 和彦議員
- 地域防災力強化に向けた取り組みについて
- 農業担い手支援策について
- 菅原 由和議員
- 新型コロナウイルススワクチン接種について
- 競馬対策について
- 藤田 慶則議員
- 企業誘致について
- 空き家等の対策について
- 高橋 浩議員
- 空き公共施設について

第4回 12月定例会

〈中西 秀俊議員〉

- 江刺地域の中学校の統合について
- 江刺東エリア保育所の統合について
- 釜石自動車道江刺田瀬インターチェンジの将来展望について
- 小野寺 満議員
- 水道事業について
- 都市整備について

千葉 和彦議員

- 歴史遺産について
- スマート農業の普及推進について
- 高齢者等に対するデジタル化対応の支援について

編集後記

コロナ禍で迎えた年末、飲食制限も若干緩和され、奥和会も久し振りに、情報交換会で、団結を図ったところで、自粛続きで酔いが早く、弱くなったかと感じたのは私だけでしょうか。

今期「会報」の発行に御協力頂いた皆様に、心より御礼申し上げます、ありがとうございます。これから寒さ厳しくなる折、皆様には御自愛専一にお過ごし下さいますようお願い致します。

会 長	渡 辺 忠
副 会 長	藤 田 慶
監 事	中 西 秀
幹 事 長	菅 原 由
幹 事 副 長	千 葉 和
監 査 長	小 野 寺 満
監 査 副 長	小 野 寺 浩
事務局	高 橋 浩